

2014年度体育大会

活水中学・高等学校の体育大会が、9月23日（火）台風の影響による降雨を心配しながら、プログラムを短縮して行われました。開会式は校庭での礼拝の後、中学3年生の大塚未羽さんが開会を宣言し、湯口隆司校長が、体育大会練習における音楽や指導の声が周辺に響き渡っていたことへの住民の方々の理解に対して感謝の言葉を述べるとともに、怪我のない楽しい体育大会となるようにと話されました。



午前中はリレーの予選、創作民舞、高校3年のクラス対抗の仮装競争などが行われました。中学生による「がんばらんば体操」演技時に、サプライズ出演として国体応援マスコットのガンバ君が来校してくれました。

午後の部は入場行進、これは各クラスがどれだけ整然と足並みをそろえた入場行進ができるかを採点されるもの。また、長縄跳びや陣地取りに引き続き、高校3年生全員による、「メイポール・ダンス」が会場の静まりかえる中、行われました。



活水高校を卒業して、活水の一番の思い出がこの「メイポール・ダンス」だとよく聞きます。「メイポール・ダンス」は卒業生にも在校生にも、活水生としてのアイデンティティなのかもしれません。見事なダンスに、終了後は、会場から大きな拍手が沸き起こりました。

総合優勝は高校3年Cクラスで、2位・3位ともに高校3年生と、3年間の団結力の強さを見せてくれました。クラス全体の笑顔がとても印象的でした。おめでとうございます。



国体のマスコットキャラクターガンバくん

この体育大会は1899年（明治32年）にまで、さかのぼる歴史ある催しです。当時は女子が洋式の体操をするということで、さまざまな困難もあったとのこと。最初は講堂で夜に行われました。



ありがとうございました！